

製品名: LTB4DH ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab13472**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	36kDa

抗原情報

遺伝子名	PTGR1
別名	PTGR1; LTB4DH; Prostaglandin reductase 1; PRG-1; 15-oxoprostaglandin 13-reductase; NADP-dependent leukotriene B4 12-hydroxydehydrogenase
遺伝子 ID	22949.0
SwissProt ID	Q14914
免疫原	抗血清はヒト PTGR1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 75-124

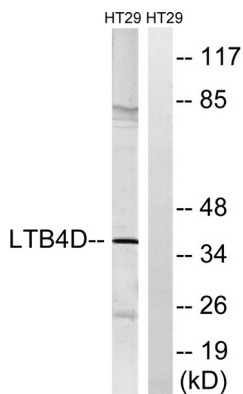
背景

この遺伝子は、走化性因子であるロイコトリエン B4 の不活性化に関与する酵素をコードしています。コードされているタンパク質

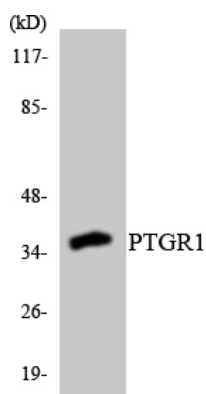
は、NADP+依存的にロイコトリエン B4 から 12-オキソ-ロイコトリエン B4 への変換を特異的に触媒します。この遺伝子の偽遺伝子は 1 番染色体上にあります。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。 [RefSeq 提供、2009 年 3 月],触媒活性: 11- α -ヒドロキシ-9,15-ジオキソプロスト-5-エノエート + NAD(P)(+) = (5Z)-(13E)-11- α -ヒドロキシ-9,15-ジオキソプロスタ-5,13-ジエノエート + NAD(P)H,触媒活性: n-アルカナル + NAD(P)(+) = アルキル-2-エナル + NAD(P)H,機能: 15-オキソ-プロスタグランジン 13-還元酵素として機能し、15-オキソ-PGE1、15-オキソ-PGE2、および 15-オキソ-PGE2- α に作用する。PGE1、PGE2、および PGE2- α に対する活性は示さない (類似性による)。ロイコトリエン B4 を、生物学的に活性の低い代謝物である 12-オキソロイコトリエン B4 に変換する触媒作用を及ぼす。これは、ロイコトリエン B4 の代謝的不活性化における最初の重要なステップである。類似性: NADP 依存性酸化還元酵素 L4BD ファミリーに属する。サブユニット: モノマーまたはホモダイマー。組織特異性: 腎臓、肝臓、腸管で高発現するが、白血球では発現しない。

研究分野

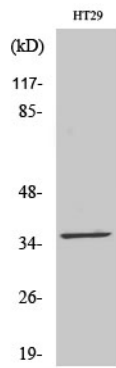
画像データ



PTGR1 抗体を用いた HT-29 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



PTGR1 抗体を使用した 293 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



LTB4DH ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析